

◆コロナ関係

新規患者は日に日に減少してきており、昨日は全国で2万人を割り、兵庫県は800人と1000人を切りました。これまでの累計は日本全体で891万人、兵庫県は42万人、神戸市は13.6万人となっています。

◆阪神淡路大震災から10000日

6月3日で平成7年(1995年)1月17日に発生した阪神淡路大震災からちょうど1万日目となり、各地で追悼集会が開かれました。当時私は42歳。それから27年が経ちました。

◆身代金ウイルス病院標的

このウイルスをランサムウェアといいます。ランサムとは身代金のことでソフトウェアを組み合わせてランサムウェアといわれています。防御態勢が脆弱で電子カルテというコンピューターが使えなくなった時の影響が大きく、脅しに弱い病院が標的になっているようです。当院もシステム担当の岩田・向井の両名が業者と連絡を取り合いながら防御を固めています。

◆令和3年の出生者81万人

昭和22年から24年の団塊の世代は年間270万人、私が生まれた昭和27年は200万人。その後第二次ベビーブームはありましたが、年々出生者は右肩下がりで少子化に歯止めはかからず、もうすぐ80万人を割りそうです。



◆今週の院長予定

6月6日	月	8:00運営会議、14:00来客、15:00来客、17:30医局会
6月7日	火	9:00外来、14:00手術、20:00須磨区医師会理事会
6月8日	水	松江 11:10看護学科1年生講義、13:30運営会議
6月9日	木	9:00~11:00来客、16:15神戸校運営会議
6月10日	金	9:00外来、14:00手術
6月11日	土	11:30松江校オープンキャンパスでリモート挨拶、14:30須磨区医師会総会

◆私の本棚

・ハト派の嘘

櫻井よしこ、高市早苗 産経セレクト

戦後77年平和に暮らしてこられたことは、有り難いことです。今回のロシアによるウクライナ侵略で軍事国家で独裁国家がその気になれば他国の平和はいとも簡単に崩せることが分かりました。

中露・北朝鮮という核を保有した独裁国家に囲まれた日本はいい加減に「平和」の呪文を唱えればそれが叶うという幻想から目を覚ます必要があります。軍備の話をする「軍靴の音」が聞こえると朝日新聞はすぐに非難しますが、「軍靴の音」は隣国から聞こえてくるのです。

安保理で拒否権を持つ国が外交を支配し、核兵器を持つ国が軍事を支配し、資源を持つ国が経済を支配するという現実を見つめ、拒否権も、資源も、食料も、核もない日本が今後いかにこの時世に対応すべきか、女性論客二人が対談しながら語っています。



過去が咲いている今
未来の蕾で一杯な今

河井寛次郎

今をどう生きるかを問われている言葉です。

過去は過ぎ去った

未来はまだやってこない

今なすべきことをとらせ

というお釈迦様も言葉もあります。

今、何を考え、どんな習慣を持ち、どんな行動しているかが問われていると思いました。

神戸で一番
親切で
丁寧に

優しい医療を

